

ITAMI

展覧会名	跨界。美學 クアジエ。メイシュウ
会期	台湾コンテンポラリージュエリー展 2018年4月14日(土) - 6月3日(日)
会場	月曜休館(祝日の場合は翌日) 伊丹市立工芸センター
時間	The Museum of Arts & Crafts ITAMI 10:00 - 18:00(入館は17:30まで) / 入場無料
住所	〒664-0895 兵庫県伊丹市宮ノ前2-5-28
TEL	072-772-5557
FAX	072-772-5558
HP	http://mac-itami.com
関連企画	4月14日(土) 11:00 開幕式(無料)



TAIPEI

展覧名稱	跨界。美學
	臺灣當代首飾展
展出時間	2018年7月7日(六) - 9月9日(日) / 週一休館
展出地點	國立臺灣工藝研究發展中心
	臺北當代工藝設計分館 3F
開放時間	9:30 - 17:30 / 免費參觀
地址	100臺灣臺北市中正區南海路41號
TEL	02-2388-7066
HP	http://taipei.ntcri.gov.tw/

主催  伊丹市立工芸センター [公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団/伊丹市]

台北駐日經濟文化代表處台灣文化センター

 國立台灣工藝研究發展中心

後援 伊丹市教育委員會

交通案内

阪急電車：
神戸線塚口駅乗り換え 伊丹線伊丹駅下車
北東へ徒歩約9分

JR：
宝塚線伊丹駅下車 北西へ徒歩約6分

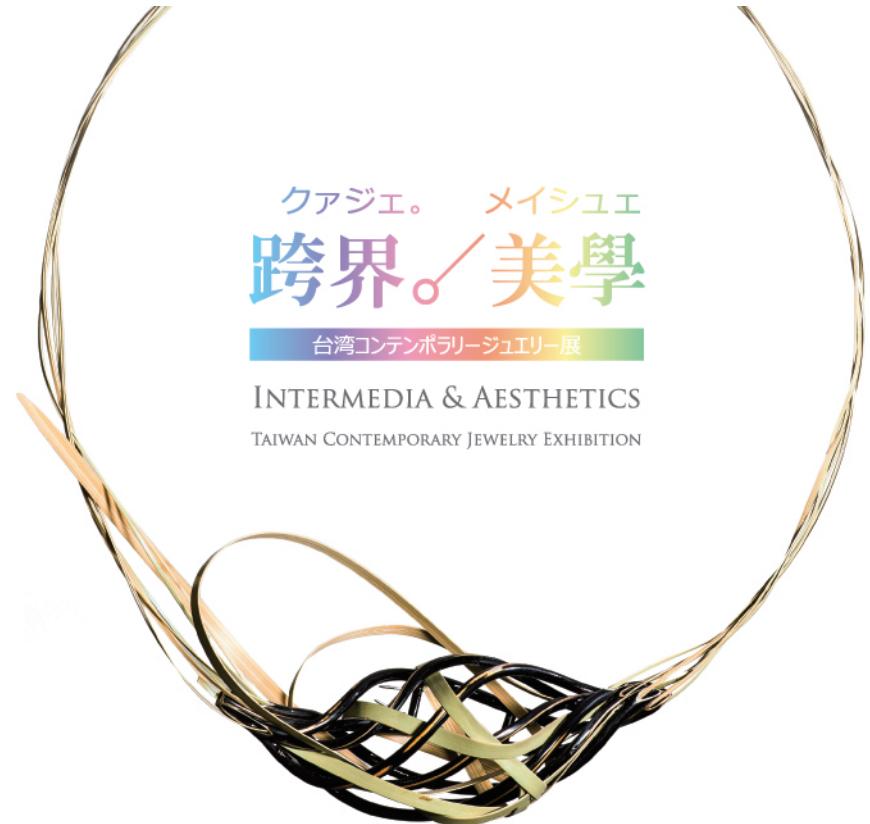
阪急バス：
伊丹中央停留所下車 北へ徒歩約3分
※駐車場はございませんので、
宮ノ前地下駐車場(有料)をご利用ください

跨界。美學

台湾コンテンポラリージュエリー展

INTERMEDIA & AESTHETICS

TAIWAN CONTEMPORARY JEWELRY EXHIBITION



ITAMI /

2018.4.14 - 6.3

TAIPEI /

2018.7.7 - 9.9

EXHIBITORS

王梅珍	WANG, MEI-JEN	陳國珍	CHEN, KUO-JEN
王意婷	WANG, I-TING	陳映秀	CHEN, YING-HSIU
江怡瑩	CHIANG, I-YING	陳郁君	CHEN, YU-CHUN
吳竟銓	WU, CHING-CHIH	陳愷靜	CHEN, KAI-JING
吳淑麟	WU, SHU-LIN	葉玟妙	YEH, WEN-MIAO
吳禮竹	WU, LI-CHU	歐軍佑	OU, JIUN-YOU
易佑安	YI, YU-AN	謝曼玲	HSIEH, MIN-LING
林蒼玄	LIN, TSANG-HSUAN	謝佾勳	HSIEH, YI-HSUN
紀宇芳	CHI, YU-FANG		



伊丹市立工芸センター[公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団/伊丹市]が主催する伊丹国際クラフト展は、1989年に伊丹クラフト展として始まってから、昨年で28回目を迎えました。2001年より、主題を「ジュエリー」及び「酒器・酒盃台」として交互に掲げるこの国際公募展は、毎年200名以上の作り手が日本国内外より積極的に出品し、その応募点数は毎回1000点を超え、2300点台に達した年もあったほどです。伊丹国際クラフト展は、アジア地域における、最も歴史ある工芸のコンペティションだけでなく、世界規模の公募展として、クラフトを取り巻く環境に大きな影響を及ぼしています。

このような素晴らしい国際展に欠かさず出品してきた台湾の作り手たちも、2013年及び2014年度には続けて主題別の大賞に輝いたほか、数多くの台湾人作家が入賞・入選を果たし、回を重ねるごとに審査員をうならせてきました。かくして伊丹で積み上げてきた私たちの成果が注目され、伊丹市立工芸センターより企画展の連携オファーを2016年に正式に受け、この度「跨界。美学 台湾コンテンポラリージュエリー展」を共催する運びとなりました。

本展では、台湾における“アート・ジュエリー”的今に焦点をあて、確かな技術と創造性を備えた台湾人作家17名の作品、計62点を一堂に紹介します。宝石または貴金属といった素材の縛りから解き放たれたコンテンポラリージュエリーは、異なる様々なマテリアルを横断しながら、作り手が独自に生み出した技法と、その基にある思想を存分に呈しています。ジュエリーが持つ新たな様相を探究しながら、本展がジュエリーにおける観者の想像空間を揺さぶり、さらには台湾発のクリエイティビティと意匠美を伝える機会となることを、心から願ってやみません。そして、日台の工芸文化交流をさらに深め、その発展に寄与することを祈念いたします。

文 / 国立台湾工芸研究発展センター



伊丹市立工藝中心每年舉辦的國際性金工競賽伊丹國際工藝展（伊丹國際クラフト展），自1998年開辦至今，已邁入20多屆，每年有來自全球，共計百位以上的工藝師積極報名，每屆皆有數百件以上的作品參加此競賽，近年來更一度達到1000件以上的參賽作品，可說是亞洲地區歷史最悠久，規模逐年擴增的當代工藝雙年展賽（此展賽為首飾、酒器每年交換輪替）。

在此精彩的競賽中臺灣沒有缺席，來自臺灣的工藝家分別在2013年和2014年奪得第一名的殊榮，在同屆有多位臺灣參賽者分別拿下多數獎項，優秀成績讓評審們刮目相看；數年來在臺灣參賽者累積的成果下，2016年，伊丹市立工藝中心正式邀請本中心，共同策劃辦理這次的「跨界美學-臺灣當代首飾展」。

本中心特別邀請17位技藝精湛的工藝家，聚焦「藝術首飾(Art Jewellery)」的主題，展出共計62組件的首飾作品，突破首飾以寶石或貴金屬為主的概念，藝術家們運用各種不同的工藝素材進行創作，跨越材質的界線，展現創作者的技藝以及思想創意，並呈現當代首飾的不同風貌，給予大眾對首飾更多的想像空間；並期藉由本次特展，加深臺日雙方工藝文化交流，推廣臺灣優秀的設計創意和展現深厚踏實工藝技術。

文 / 国立台湾工芸研究发展センター

跨界。美学
台灣コンテンポラリージュエリー展

INTERMEDIA & AESTHETICS
TAIWAN CONTEMPORARY JEWELRY EXHIBITION

